

令和5年度 第2回 木更津市地域包括支援センター運営協議会 会議録

日時・場所	令和5年10月19日(木)午後2時25分～2時45分 木更津市役所朝日庁舎 多目的室B
出席者	【委員】中村和人(会長)・澤邊賢司(副会長)・友光淳一・石井結花・ 齋藤幸子・並木美幸・小山百合子 【事務局】清水福祉部長 高齢者福祉課:木村課長・牧野係長・里見主任主事
傍聴人	なし
議題	議題1 木更津市地域包括支援センター委託法人の選考結果について
議事の内容	<p>中村会長：議題 1 木更津市地域包括支援センター委託法人の選考結果について説明をお願いします。</p> <p>事務局：事前にお配りした資料の1ページをご覧ください。今回、募集をかけた公募の概要となっております。この公募について、社会福祉法人邦進会 1 者から応募がありましたので、9 月 26 日プレゼンテーション及びヒアリングによる選考審査会を実施しました。選考審査会は、副市長、福祉部長、福祉部次長、福祉相談課長、障がい福祉課長、介護保険課長、健康こども部健康推進課長の7名による構成となっております。</p> <p>資料 1 ページから 5 ページは、選考審査会の際、審査委員に配付した資料で、審査方法や評価基準を示しています。</p> <p>ただいまからこの選考審査会による採点結果及び会議録をお配りしますが、公開前の資料となりますので、後程回収させていただきます。</p> <p>この採点結果のとおり、委託法人候補としての最低点となる評価基準点 840 点に対し、968 点の得点がありましたので、選考審査会では、社会福祉法人邦進会を委託法人の候補として決定しております。</p> <p>資料の 6 ページ、7 ページは、提出があった公募法人の概要となります。プレゼンテーションには法人を代表して2名が参加し、提案書に沿って説明がありました。</p> <p>当日の説明内容につきましては、法人から補足として、開設する際の職員確保については、法人内で人事異動及び募集をするとのことでした。</p> <p>社会福祉士、主任介護支援専門員等の専門職の必要人員は、内諾を得ているとのことですが、正式な人材募集については、委託法人としての決定があってからとなります。</p> <p>また、欠員が出た際の対応については、会議録の質疑応答にありますとおり、新規雇用ができるまでの間は、法人内で欠員とならないような体制がとれるかという質問に対しては、グループ内で手伝ってもらうという回答がご</p>

	<p>ございました。</p> <p>開設予定地については、賃貸で、7 月まで通所介護事業所くるであつた、請西 682-1 を予定しているとのことでした。</p> <p>なお、今後のスケジュールについて、資料 3 ページ冒頭に一部記載がありますが、本日の運営協議会にて、皆様の意見を頂戴し、これを選考審査の内容と勘案し、市として決定する予定です。</p> <p>木更津東地区は現在、中部地域包括支援センターが担当していますので、事務引継ぎを行い、来年 4 月 1 日開設を予定しています。また、中部地域包括支援センターとの円滑な引継ぎを行っていくため、4 月以降も連携していくように考えております。</p> <p>選考結果及び選考審査会の概要については以上となります。</p> <p>繰り返しの説明となりますが、本日は、選考審査会において委託法人候補として決定しました、社会福祉法人邦進会について、皆様からのご意見をいただきたいと思います。</p> <p>事務局からの議題の説明は以上となります。</p> <p>中村会長：以上の説明ですが、ご質問、ご意見ございますか。</p> <p>中村会長：質問というより意見ですけど、やっぱりこの点数結果を見ると一番割合的に低いのが 5 番の職員確保だと思うのです。中部包括のランチがなくなったのも、職員確保が原因だったと思うのですが、このプレゼンテーション、ヒアリングのときに、東邦病院ですでに人はある程度いるから大丈夫だとは思いますが、信用できるかというか、大丈夫なのかというのが多分、新しく開設するに当たって問題になってくるのではないかなと思うのです。印象でいいので、どうでしたか。</p> <p>木村課長：印象といいますか、実際に審査会に入らせていただいた感想になってしまいますけれども、やはり皆様から事前にご意見をいただいたように、欠員となった場合にどうされるかということについて、点数を辛くして、配点を高かったものでしたので、低い結果となっております。ただ、会長がおっしゃったように、母体が大きいということ、地域包括支援センターの職員は専従でということですので、かなわない場合には、代わりに必ず人を充ててもらおうということを前提としておりました。最初の質問のときにしております。ですので、こちらについては、まず、対応できるであろうというところで、入らせていくしかないのかなというのが、正直な感想でございます。</p> <p>中村会長：ありがとうございます。他に何かご質問、ご意見のある方。</p> <p>友光委員：くるるの場所をわかっているの、交通の便が悪いのではないかなと思うのですが、検討材料として入られているのでしょうか。</p> <p>木村課長：交通手段につきましては、あまり検討の課題としては入っておりません。この圏域の中に入れたいというのが、そもそもの目的でした。私ども事務局の</p>
--	---

友光委員：ちょうど裏道に当たるのと、入口が狭いというのがありまして、やっぱり利便性からその辺は考慮していかなくてはいいのかなということで、真舟集会所とかをうまく活用していただくのがいいのかなと。■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■高齡者が非常に多いのと、認知症が結構多くなっていて、そこまでするのか。やっぱり手段として歩くことは不可能ですし、車を使うと非常に危険が伴うので、真舟集会所の自治会と合わせながら、ちょっとうまく活用していく、東部包括があるとしても、その辺の検討を今度やる東邦さんとお話をしていただいて自治会とうまくコミュニケーションをとっていただければと思うところです。

木村課長：ご意見は頂戴しまして、課題とさせていただきたいと思います。ただ、全体的に市内の交通事情が悪くなっているというのが、大きな課題にもなっておりますので、今回の木更津東に限らず、他の地域についてもというところで捉えております。

中村会長：他に何かご意見ございますか。

小山委員：開設日程のところも採点が割と低めかなと思うのですが、その辺りはいかがでしょうか。

木村課長：開設日程ですが、前回富来田地域包括が開設された時の参考としての低さという解釈をしております。前回は 2 月ぐらいから、法人さんの方も決まり、対応される職員もいらったので。今回新設の地域包括に関しましては、現在募集のところでもあるということでございますので、3 月を目安に、雇用の確定後に、引継ぎを始めていくということで、点数が低いところがございます。

中村会長：他に何かご意見ございますか。

友光委員： 人員ですけども、配置はどういう形の人員配置になっているのでしょうか。

木村課長：3職種全てそろっている状態になります。プラス専門職1名の4名、事務職1名の5名で、既に法人からは専門職を4人だけでなく、何人か配置させたいという申し出がありました。

中村会長： 他には何かご質問ご意見はございますか。

中村会長：ちょっと興味があって聞きたいんですけど、1番の法人概要で、なんで 59 点なのか。東邦病院だったら満点になってもいいような気がするんですけど、減点になった理由は。豊富な実績があるだろうし、事業実績もあるだろう

	<p>なと思って。</p> <p>木村課長：やはり、社会福祉法人と医療法人と別になっているということです。</p> <p>中村会長：基準点を超えていて問題ないと思うので、よいのですが。</p> <p>中村会長：他に何かございますか。</p> <p>ご質問ご意見がないようでしたら、採決を行いたいと思います。</p> <p>議題 1 木更津市地域包括支援センター委託法人の選考結果について、適当と認めることに賛成の方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>中村会長：挙手全員ですので、議題 1 については本協議会として承認いたします。</p> <p>以上で本日の議題はすべて終了しましたが、他に何かございますか。</p> <p>ないようですので、進行を事務局へお返しいたします。</p> <p>事務局：これをもちまして本日の協議会は閉会いたします。ご協議いただきありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">会議終了</p>
審議の結果	議題1 <u>承認</u>